

市政に関する意識調査結果活用状況

(令和2年6月末時点)

テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
	これまでの活用状況	今後の活用予定
<p>テーマ: 住みやすさ (毎年度調査テーマ) 担当課: 市長室広聴課</p>	<p>住みやすさの調査結果についてはFukuoka Factsを始めとする広報媒体におけるプロモーションなどに活用している。パンフレット「ふくおかボイス」、調査結果報告書、新聞などの各種媒体を通じて、結果の公表と周知を行っている。都市環境等に関する満足度のうち、「新鮮でおいしい食べ物の豊富さ」「就業機会の多さ」「福祉の充実」「犯罪の少なさ」「市民のマナー」については、第9次福岡市基本計画において施策の達成状況を把握していくための「成果指標」として使用している。</p>	<p>住みやすさや都市環境等に関する満足度は、現在の福岡市政の運営状況を評価する基準のひとつであるため、引き続き調査を実施し、年次比較などを行いながら、現状把握を行っていく。</p>
<p>テーマ: 福岡市の屋台 (平成30年度調査テーマ) 担当課: 経済観光文化局まつり振興課</p>	<p>屋台公募の成果等を検証し、屋台施策に活用するためにアンケート調査を行っており、その調査結果については様々な説明機会や、屋台基本条例の見直しにおいてバックデータとして活用した。 また、調査結果において、「安心して屋台を利用してもらうために、市民と屋台との接点を増やしていくこと、そのためにさまざまな催事の場に屋台に出店していく取り組みなどは、さらに進められても良い。」との学識経験者の意見があることから、大規模イベントに併せた屋台の出店等を実施し、普段屋台を利用しない市民等に屋台を知ってもらう取組みを実施した。</p>	<p>今後とも屋台施策全般を検討する上での基礎資料として活用するとともに、市民に屋台を知ってもらう取組みを継続して行い、屋台が福岡のまちと共生する持続可能な存在となるよう推進する。</p>
<p>テーマ: 男女共同参画社会 (平成30年度調査テーマ) 担当課: 市民局男女共同参画課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果のうち「社会全体で見た場合の男女の地位が平等になっていると思う人の割合」については、「福岡市男女共同参画基本計画(第3次)」(以下「第3次基本計画」という。)の数値目標としている。 ・調査結果を分析し、第3次基本計画の振り返りを行い、「福岡市男女共同参画基本計画(第4次)」(計画期間: 令和3年度～7年度)の検討に活用した。 ・出前講座や地域の男女共同参画協議会の活動支援事業等において、市民の男女共同参画に対する意識の現状として活用した。 	<p>引き続き福岡市男女共同参画基本計画(第4次)の検討に活用するとともに、出前講座等において、男女共同参画に関する市民の意識の現状として紹介する。</p>